

動物用医薬品残留問題調査会 議事要旨

農林水産省

動物用医薬品残留問題調査会

1 日時及び場所

平成21年8月17日(月) 14:00～15:00

農林水産省動物医薬品検査所研修室

2 出席委員(9名) 50音順(敬称略)

| | |
|----------|--------|
| 石綿 肇 | 酒井 健夫 |
| 今井 俊夫 | 下田 実 |
| 小川 和夫 | 高橋 美幸 |
| 熊谷 進(座長) | 松田 りえ子 |
| 児玉 幸夫 | |

欠席委員(4名) 50音順(敬称略)

| | |
|-------|-------|
| 大塚 文徳 | 廣野 育生 |
| 能美 健彦 | 前田 昌子 |

3 農林水産省出席者

峯戸松 勝秀(消費・安全局畜水産安全管理課薬事審査管理班許可管理係長)

濱本 修一(動物医薬品検査所検査第二部長)

小野 哲士(動物医薬品検査所企画連絡室長)

小池 好子(動物医薬品検査所検査第二部残留化学検査室長)

遠藤 裕子(動物医薬品検査所検査第二部一般薬検査室長)

水野 安晴(動物医薬品検査所検査第二部残留化学検査室主任検査官)

関口 秀人(動物医薬品検査所企画連絡室審査調整課長)

小池 良治(動物医薬品検査所検査第二部主任研究官兼企画連絡室)

4 審議事項

(1) 次に掲げる動物用医薬品の休薬期間の可否について

〔動物用一般医薬品調査会関係〕 〔新規審議〕

【新用量動物用医薬品】

申請品目：オバプロンV

申請者名：川崎製薬株式会社

審議結果：以下を条件に動物用医薬品残留問題調査会における休薬期間の可否に関する事前の調査審議を終了し、動物用一般医薬品調査会での審議を経た上で、動物用医薬品等部会に報告して差し支えない。ただし、一般薬調査会での審議結果によっては、再度審議することとする。

投与部位である膣内における当該製剤投与後のプロゲステロン濃度に関する情報を添付すること。

(2) 動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正について

d-クロプロステノールを有効成分とする注射剤

審議結果：動物用医薬品残留問題調査会における動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正の可否に関する事前の調査審議を終了し、動物用医薬品等部会に上程して差し支えない。